

参加費無料
事前登録不要

言語系学会連合×日本英語学会
公開特別シンポジウム

ことばは現実をどう捉えるか
—ことばの対照研究のおもしろさ—

経済優先で英語中心のグローバル化が進み、言語のコミュニケーションツールとしての実用性のみが強調され、英語以外の外国語はおろか母語の日本語でさえも軽視される風潮にある現代……「人間のこころ・文化・社会を映し出す鏡」としての言語の重要性を再認識し、日本語と外国語を比較する対照研究のおもしろさと奥深さを一般に向けて発信する公開特別シンポジウムを開催いたします。

日時 2019年11月9日（土）15：15～18：00
会場 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス G号館3階301教室
（〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155）

- | | | |
|----|---------------|---|
| 司会 | 廣瀬幸生（筑波大学） | 趣旨説明 |
| 講師 | 松本 曜（国立国語研究所） | 「移動事象の言語化：実験調査による英語と日本語との対照」 |
| 講師 | 井上 優（麗澤大学） | 「話し手の気持ちは言語にどう反映されるか—日本語と中国語の場合—」 |
| 講師 | 岡本順治（学習院大学） | 「ドイツ語の心態詞と日本語の終助詞を使った『驚き』と『独白』の表示：その共通性と違い」 |
| 講師 | 渡邊淳也（東京大学） | 「フランス語の語彙の抽象性・操作性と日本語の語彙の具象性・指示性」 |

※日本英語学会第37回大会会期中の開催ですが、本公開特別シンポジウムはどなたでも入場できます。

お問い合わせ

言語系学会連合事務局（担当：金谷優）

✉ uals.office@gmail.com

言語系学会連合: <http://www.nacos.com/gengoren/>

日本英語学会: <http://elsj.jp/>



問い合わせ
メール



学会連合
ウェブサイト



英語学会
ウェブサイト